



筑北小学校だより

令和3年12月24日

No. 10

校長 久保田雅樹

辺りがすっかり冬景色になりました。今日で2学期が終了します。今学期も学校の様々な教育活動にご理解とご協力を頂き、保護者の皆様や地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

◆各学年 行事や活動の一場面 11～12月



1年生 スケート教室 たくさんすべりました



2年生 スケート教室 Mウエーブの外で



3年生 収穫した西条白菜で漬け物づくり



4年生 はじめての出張でチェックイン



5年生 収穫したもち米でJAの方とお餅つき



6年生 こども議会に向けて議員さんに相談

◆サックスの魅力を間近で…

アウトリーチフォーラム事業

12月15～17日の3日間、プロのサックス奏者の方々が学校に来て、楽器の紹介をしたり、演奏を聴かせてくださったりしました。

音楽室で学年ごと45分ずつ授業形式で行ったので、コンサートとはまた違うすてきな時間をいただきました。



◆縦割り班で「読み聞かせ」「清掃」

12月の初旬2週間、読書旬間がありました。その中で今回は、6年生が縦割り班の下級生に向けて読み聞かせをしてくれました。それぞれ教室に分かれ、司会は5年生がしてくれました。この日のために本を選んで読む練習をしてきた6年生の皆さんは、見せ方も読み方もとても上手でした。

また、13日から1週間は縦割り清掃でした。5・6年生が、下級生に声をかけてリードしてくれて、どの班も学期末のお掃除をしっかりとしていました。

学年が違って仲よくまとまって活動できるところがとてもいいですね。



◆シニアクラブからのプレゼント

12月3日、シニアクラブ（老人クラブ）代表の方が来校され、たくさんのぞうきんを届けてくださいました。毎年クラブの方々が製作して、学校に贈ってくださいます。

「例年お渡ししているぞうきんを今年度もお届けしますので、児童の皆さんの掃除にお役立てください。」とのことです。ありがたく頂戴しました。



2学期終業式 校長講話

（前略）最近のことでうれしかったことを二つお話しします。一つは先日あったアウトリーチのことです。休み時間に校長室に遊びに来た2年生の男の子が「アウトリーチすごかったよ。」と教えてくれました。校長先生が「どんなところがすごかった？」と聞き返すと、その人は少し考えてこう答えてくれました。「あのね、気持ちや様子が、楽器の音だけでわかるんだよ。」それを聞いて、「よく聴いていたんだなあ。」とも思ったし、『すごい』の中身をちゃんと言葉で説明できて、それこそすごい。」とも思いました。とても感心しました。

もう一つは、縦割り班でやった読み聞かせやおそうじのことです。6年生や5年生のみなさんがリーダーとして、班の人たちをしっかりとまとめていたし、下の学年の人たちも5・6年生の言うことをよくきいて協力していましたね。校長先生がそうじ中トイレに行ってみると、1年生と5年生の男の子が2人でそうじをしていました。手洗い場を磨いていた1年生が「できた！」と言うと、タイルの掃き掃除を一生懸命やっていた5年生が手を止めて、「ああ、できた？」と言って、様子を見てあげていました。その「できた？」という言い方がとても優しく、心が温かくなりました。

他にも、運動会やふるさとふれあいの集い、各学級それぞれの行事や金管バンドの演奏など、色々な場面で「つづける、つながる、自信を持って輝く、輝こうとしている」皆さんの姿をたくさん見せてもらった2学期でした。

明日から1月6日まで約2週間のお休みになります。交通安全と健康には充分気をつけて、お手伝いと遊びと勉強の3拍子がそろった生活を毎日送れるように努力してください。